

平成26年度 第1回 神林地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成26年7月1日(火)13:25～15:00
2. 開催場所 神林支所 3階第4・5会議室
3. 出席委員 大嶋芳美、伊與部眞士、竹内友二、阿部元広、木村和春
坂上孝雄、遠山千賀子、渡辺優子、齋藤三七夫、野澤十治
4. 欠席委員 佐藤巧、大矢友子
5. 出席職員 鈴木神林支所長、政策推進課；渡邊課長、竹内室長、田中副参事
(事務局) 自治振興室；山田室長、木村係長、磯部係長、田村主査、佐藤主査
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

平成 26 年度 第 1 回神林地区地域審議会 会議次第

日 時：平成 26 年 7 月 1 日(火)

午後 1 時 3 0 分～

場 所：神林支所 3 階第 4・5 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 委嘱状交付

4 正副会長選出

5 報 告

(1) 合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について

資料 1

(2) 人口減少問題対策『チャレンジプラン』について

別 紙

6 議 事

(1) 今年度の地域審議会の議題(進め方)について

資料 2

(2) 神林地域活性化推進事業について

資料 3

7 そ の 他

(1) 神林地区紹介マップについて

資料 4

8 閉 会

会議経過

1 開会 (13:25)

事務局； (定刻前ではあるが、本日の出席者がそろったことを確認して開会し、本日の欠席者の報告を行った。支所長にあいさつをお願いした。)

2 挨拶

事務局； (支所長から本日の審議会への出席者に対し、出席いただいたお礼を述べ、審議会の目的について説明し、委員へ活発な審議を依頼してあいさつとした。)

3 委嘱状交付

事務局； (委員への委嘱状交付を告げ、支所長から委嘱状の交付を行なった。)
【支所長から委員へ委嘱状を交付】

4 正副会長選出

(事務局が正副会長の選出をお願いしたところ、会長に大嶋委員、副会長に坂上委員をお願いしたいとの意見により、本人の了解が得られたので、会長に大嶋委員、副会長に坂上委員を選出し、会長、副会長が就任のあいさつを行なった。)

5 報告

(1) 合併市町村基本計画登録事業の進捗状況について

(2) 人口減少問題対策『チャレンジプラン』について

会長； 報告の1番目、合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

事務局； 資料1により、合併市町村基本計画の進捗状況について説明いたします。

【合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について説明】

会長； ただ今、事務局より合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について説明がありました。何か質問等ございませんか。

委員； 事業番号14-3の小中学校整備事業についてですが、耐震工事についてはこれからとの説明でしたが、平林小学校ではすでに大がかりな足場を組んだ工事が行われていると聞いております。あれは耐震工事ではないのですか。

事務局； 耐震事業です。市内小中学校の耐震工事につきましては、平成27年度末までに完了しなさいとの国からの指示でありました。神林地区が最後になりましたが、平成27年度末までに耐震工事を行い、統合についての議論はこれからになります。とにかく、地域コミュニティにとって学校は必要ですから耐震工事を優先させて行なっております。学校統合は、合併市町村基本計画に載っておりますが、もう一度、やり方を全体の見直しの中で考えていくということになっております。

委員； 事業番号11番、高速道路アクセス道路整備事業についてお聞かせください。

平成27年度中に完了ということですが、時期は3月のいつということとは分かり
ますか。

事務局； 完了と言いますと、国道345号線側もありますので、すべて完了という訳では
ありません。平成27年度中に国道7号へ接続したいと考えております。

委員； その時期は、はっきり何月と分かりませんか。

事務局； 何月ということは、分かりません。

事務局； 昨年の審議会でも説明させていただきましたが、JRとの道の拡幅の協議が
1年では終わらず2年かかってしまいました。できるだけ早く完成させたいと
考えておりますので、平成27年度末までには神林道の駅までの改良はするとし
ております。この事業自体は、国道345号線につなげることをもって完了とな
ります。ですから、平成27年度末で完了ということではなくて、国道7号の道
の駅側までは開通になるということです。

委員； 資料1の事業執行状況で実施中というのは、何年度を完了の予定としていま
すか。また、未着手の3事業については、いつから取り組んでいつ完了する計
画になっているのでしょうか。

事務局； 資料の上の方から説明いたします。4番の地区生涯学習拠点施設整備事業で
すが、これは山北地区にあります旧村上高校山北分校を活用しようという計画
でしたが、校舎の耐震が行われていないことが分かりました。そこで、耐震診
断の予算を来年度に計上する予定ですので、その後の着手になります。ただ、
平成29年度まで完了するかどうかは不明です。11番の桃川牧目線は、先ほど説
明したとおりです。12番の埋蔵文化財センター建設事業は、朝日地区でありま
すが、縄文の里の脇に埋蔵文化財の収蔵施設を建設したいという旧朝日村から
の要望でした。実際施設を建てるとなると、維持費などの問題もありますので、
合併基本計画の中では難しいかもしれないと考えております。埋蔵文化財全体
のことを考えると、計画の見直しを含めて第2次総合計画の中でご相談させて
いただこうと考えております。14-2番の荒川地区の小中学校整備事業ですが、
これは金屋小学校の改修工事で、平成22年度までに体育館まで工事を済ませま
した。残りは、グラウンドとプールとなっておりますが、市内全域の施設と比
較したとき、老朽化も比較的少ないため、事業を一時中止しております。今後
の再開については、まだ時期をお知らせできない状況となっております。15-
1番、15-2番の村上、荒川の上水道整備計画ですが、拡張事業と老朽化施設の
更新ということで、今年度までとなっております。16-2番の神林地区の簡易
水道施設事業は、先ほども説明したとおり、平成28年度末で上水道に統合され
ることになります。17-1番の村上地区の下水道事業は平成30年度までの事業
となっております。17-2番の荒川地区については、平成26年度で完了します。
24番、25番は実施中ということです。この2つの事業は実施期間内にあります
し、その後も継続して行なわれていくと考えております。新潟県への要望等
については、実施中のものと未着手のものがありますが、基本的に要望という位
置づけでの掲載としております。

会 長； 14-3番の神林地区の小中学校整備事業の説明がありませんでしたが。

事務局； 失礼しました。先ほども説明させていただきましたが、耐震事業は行われております。しかし、あくまで学校統合が合併市町村基本計画の登載事業となっております。統合につきましては、市内小中学校の望ましい教育環境整備検討委員会が今年立ち上がりました。この委員会で一年かけて方向性を出した後、具体的な計画に向けて進むということですので、その結論が出てから地域のみなさまとご相談するということになると思います。

委員； 確認させていただきたいのですが、小中学校の統合の話は平成26年度中に結果が出るということですか。

事務局； この委員会では、統合の結論を出すものではありません。委員会の中において、市内の全体的な小中学校のあり方について見直しを検討する中で、神林の統合についても検討するということです。その結果でもう一度地域のみなさまとご相談させていただくというものです。

委員； だいたい何年ごろまでかかりますか。

事務局； 分かりません。学校統合は、地域感情も絡む重要な問題ですので時間がかかると思います。

会長； 続きまして、(2)人口減少問題対策『チャレンジプラン』について事務局より説明をお願いします。

事務局； それでは、冊子をもとに説明させていただきます。

【人口減少問題対策『チャレンジプラン』について説明】

会長； 説明ありがとうございました。ただ今の説明にご意見はありませんか。

委員； 人口減少をどうやって食い止めるか、またどうやって増やしていくかを苦心されているようですが、もっと本当に思い切ったことをやらないといけないのではないのでしょうか。例えば、村上市へ行くと小学校6年生まではお金はかかりませんが、というような思い切ったことをやらなければ、この問題の解決は難しいのではないのでしょうか。全般的にわたる施策よりも一部分を徹底的にPRできる施策に力を注いでほしいと思います。

事務局； 人口減少に関しては、昨年3月に厚生労働省から地域別の推計人口が出ました。それまでも定住の里づくりアクションプランを策定し、準備を始めておりましたが、今年度から本格的に人口減少問題への取り組みをスタートさせました。部会の中では、よそにはない独自の大きな施策についての提案もありましたが、実際みなさんがどういったことを求めているのかということを実際足を運んで聞き取りを行い、求められているものを充足していこうというのが、平成26年度から始めた施策に象徴されています。今後は、委員がご指摘の部分も含めて、持ち帰りまして考えていきたいと思います。

委員； 集まったみなさんの声を実現するのも大切なことですが、実際人口が半分近く減少していくという現実について、もっともっと考えていかなければならないと思います。現実問題として、私の集落でもかなり人口が減少しています。高齢者は多く、子どもは少ない。そんな現実の中で私たちは生活しているわけです。そのことを常に頭に入れて村上市の人口減少の問題を解決していただきたいと思います。

会 長；報告事項に関する質疑は以上で終了させていただきます。

6 議事

(1) 今年度の地域審議会の議題（進め方）について

会 長； それでは、議事（1）今年度の地域審議会の議題（進め方）について事務局から説明をお願いします。

事 務 局； 資料2-1により、はじめに政策推進課より第2次総合計画の策定に向けての進め方について説明いたします。

【第2次総合計画の策定に向けてについて説明】

会 長； 説明ありがとうございました。ただ今の説明にご意見はありませんか。質疑応答がないようですので、続いて資料2-2の説明をお願いします。

事 務 局； 資料2-2により、今年度の地域審議会の議題（進め方）について説明いたします。

【今年度の地域審議会の議題（進め方）について説明】

会 長； 事務局からの説明にご質問はありませんか。

委 員； ただ今説明のあった、神林地域活性化推進事業意見交換会は、審議会委員と団体の方の意見交換ということですか。

事 務 局； この意見交換会は、地域審議委員の方は入らずに、団体の方のみで意見交換をしていただきます。「神林を知らせる、知ってもらおう」というテーマについて意見交換を行い、神林の活性化につながる事業について検討していただきます。

会 長； それでは、議事（2）の神林地域活性化推進事業について、事務局からの説明をお願いします。

事 務 局； 資料3-1、3-2により、神林地区活性化推進事業について説明いたします。

【神林地域活性化推進事業について説明】

- ・前回の審議会でも1団体追加された12団体へ、活動内容を照会（資料3-1）
- ・回答のあった10団体の活動内容を説明。（資料3-2）

会 長； 事務局より活動団体の説明がありましたが、質問はありませんか。

事 務 局； ただ今、説明いたしました10団体に資料3-3の意見交換会の案内を出したいと考えております。

【資料3-3をもとに案内状について説明】

会 長； ご質問はありませんか。

委 員； ただ今説明のあった意見交換会には、回答が寄せられなかった2団体にも案内をするのですか。

事 務 局； 回答のあった団体のみ案内いたします。

7 その他

(1) 神林地区紹介マップについて

会 長； それでは、その他、(1) 神林地区紹介マップについて事務局から説明をお願いします。

事務局； 今日、事前資料として配布できなかった資料4をもとに説明いたします。
【資料4を配布し、神林地区紹介マップについて説明】

会長； ただ今事務局から神林紹介マップについて説明がありましたが、ご質問はありませんか。

委員； この地図に東西南北の方位、山形へ至るといような表記は必要ありませんか。

事務局； 表記させていただきます。

委員； 私は神林が自慢できるものとして、田園風景があると思います。春の田植えの写真とか稲刈り前の黄金色の風景の写真はとても素晴らしくPRできると思うのですが。

事務局； そのような風景の写真も用意しております。

委員； 地図には小さな集落名を載せてありますが必要でしょうか。一般の方は分からないと思います。

事務局； そのように整理いたします。また、信号機は表記した方がよろしいでしょうか。

委員； 信号も入れた方が分かりやすいと思います。あと支所を基準として、南大平まで車で何分何キロと、だいたいの時間や距離を示した方が分かりやすくてよいと思います。

事務局； 分かりました。ただ今のご意見では支所からということでしたが、様々な地図を見ますとインターからの表記が多くなっておりませんが。

委員； インターからで良いと思います。

事務局； その場合、神林地区には2カ所インターがございますが。

委員； やはり、神林岩船港インターが良いと思います。

委員； この地図には縮尺の表記は必要ではありませんか。

事務局； この神林紹介マップは必要な部分を拡大したり、不必要な部分を省略したりしておりますので、縮尺は表記できません。

副会長； この地図の道路の六角形に表記されている数字はなんですか。

事務局； 六角形の数字は県道です。よそのマップを見たところ、県道何号線という表記がされていたので、同じように載せましてみましたが、国道も入れておりますが、高速道路はインターチェンジの表記があれば必要ないと考え入れておりません。

会長； 神林岩船港インター降りた先にある道の駅とかは、入れた方が良いのではないですか。

事務局； そのようにしたいと思います。これは原図ということですので、これから様々な紹介を載せていきたいと思っております。

委員； 神林地区のマップなので、エリアを入れてもらいたいし、空白が多いので校正する段階で、神林の特産や伝統芸能を入れて空白を活用してもらいたいのですが。

事務局； 例えば、季節ごとに様々な紹介を入れていきたいと思っております。そして、この地図の山の色も秋の紅葉の色に変えて9月の審議会に提出させ

ていただいて了承された後、様々な所を回って、置いていただこうと考えております。

会 長； その他ということで、事務局何かありますか。

事 務 局； ありません。

会 長； みなさん、他にありませんか。

会 長； 無ければ、これで第1回目神林地区地域審議会を終わります。

副 会 長； 長時間にわたり慎重審議をいただき、ありがとうございました。今日は様々なご意見いただきました。不明な点は次回までに整理し質問していただきたいと思っております。本日はこれで終わります。ありがとうございました。

8 閉会 (15:00)